［広報］ 鮫川村広報誌

さめがわ

2

No. 610

平成17年2月1日発行
FEBRUARY 2005



特集

新成人インタビュー

二十歳（はたち）の気持ち

■行政情報
所得申告相談

■ほっとニュース
平成17年村消防団出初め式
保育所で小正月行事「だんごさし」 ほか

［表紙写真］
村成人式（1/9）



式終了後全員で記念撮影

第57回村成人式

68人が大人の仲間入り


影をする新成人

第57回鮫川村成人式は１月９日、村公民館で行われ、新成人68人（男子33人、女子35人）が出席。
新成人を代表して菊地真樹子さん（渡瀬字下）に成人証書、須藤康久さん（赤坂西野字滝）に記念品が大樂村長から手渡されました。
大樂村長の式辞、阿久津村議会議長の祝辞に続き、湯坐啓人さん（赤坂中野字新宿）が誓いの言葉を述べ、円谷由加里さん（赤坂東野字中沢）が感想文を発表。大人としての自覚を新たにしました。
式終了後、出席者で記念撮影。続いて、奥州鮫川太鼓保存会による祝い太鼓の演奏が行われ、新成人を祝福しました。

成人者の感想文から

私たちには不可能という言葉は
ありません。
一人前の社会人としての第一歩を
踏み出すことに勇気と誇りを持って
頑張っていきたいです。



円谷 由加里さん
（赤坂東野字中沢）

本日、成人の日を迎えるにあたり、私の中では成人としての自覚と責任の重さを感じずにはいられません。

今の社会情勢は、私たち新成人にとってとても過酷すぎるものです。このような中に飛び込んでいかなければならない事は、できるものならばやめてしまいたいと思うのが本音です。しかし、それは私たちにとって運命であり、一人前の社会人として世間で認められるための試練でもあると思います。だから、社会に出て辛すぎる現実に立ち向かっていく途中で、顔をそむけたくなる時も、逃げ出したくなる時も、自分が社会人として成長していくための一つの通過点であるのだから、決して弱音を吐かずに前進していかなければ結果はついてこないはずです。

私たちには不可能という言葉はありません。

どんな難題にぶつかったとしても向き合って努力さえすれば必ず不可能を可能にすることも夢ではないのです。

しかし、これらのことは自分一人では簡単に出来ることではありません。そこには「家族」という何よりも大切な良き理解者がいることを忘れてはならないと思います。今の私があるのは「家族」という尊い存在が、どんなときもやさしく、時には厳しく見守ってくれていたからであり、自分ひとりでここまでこれた訳ではないのだから、その家族を裏切るような無責任な行為をしてはならないのだと、心に念を押さなければならないのです。

成人の日を迎え、私たちはもう一度「新社会人」としての自覚と自信を持ち、一人前の社会人としての第一歩を踏み出すことに勇気と誇りを持って頑張っていきたいと思います。



記念品・成人証書を受けとる須藤さん（左）菊地さん



誓いの言葉を述べる湯坐さん



記念撮影の合間にほっとひといき



奥州鮫川太鼓もお祝いにかけつけました



友人らと写真撮影

●新成人インタビュー

二十歳の気持ち

成人式終了後、新成人四人に協力していただき、さまざまな想いを語ってもらいました。

責任感を持って

――新成人おめでとうございます。まずは、成人になった感想を聞かせてください。

圓井　新成人になって、大人になった気分です。やっとお酒が飲めます。

小山田　新成人といっても、二年前に就職していたので、その



小山田 忠吉さん
おやまだ ただよし
（富田字反田）

これからは、一応これから入ってくる後輩に抜かれないように頑張りたいです。

本郷　やっぱり二十歳になって成人っていう感じはまだ実感していないんですけど、ちゃんと自分で、責任感を持ってまじめに、これから頑張っていきたいです。

芳賀　まだ実感はわかないですけど、郡山でひとり暮らしをしているのでこれから頑張っていきたいと思います。

――これからやってみたいこと、挑戦してみたいことはありまか？

できるときにしたい

――結婚についてどう思いますか。結婚している人は？

芳賀　今、専門学校に行っていて、今年、美容師の国家試験を受けるので、試験に受かってお店に入ってお客さんの髪をやってみたいですね。

本郷　今は短大に通っていて、保育科で保育士になる勉強をしているので、保育関係の仕事に就いて頑張りたいです。

小山田　まず車の免許を取りたい。四月から行けるそうなので、この機会を逃さずがんばって取って、夏休みの頃には自分の車を運転したいなと思っています。

圓井　いま大学二年生なので、単位をとって三年生になれるように頑張りたい。駅伝のほうでは、今年チームが強いのでできれば三番以内に入れればいいと思います。

本郷　お正月見たよ。

圓井　うん。お正月の駅伝で三番以内に入るのが目標ですね。

全員　まだいないですね。

圓井　早くしたいんですけど、まだ一応学生で、親のお金で学校に行っているので、卒業して就職してからすぐにでもしたい。

小山田　できるときにしたいですね。

本郷　まず相手がいればしたいです。子どもは3人ぐらい欲しい。彼氏募集中です（笑）。

――今村内に住んでいる人はいますか。いずれは戻ってきますか？

全員　村内にはいないです。

本郷　今郡山に住んでいますが、戻ってきます。

圓井　多分戻ってこないですね。むこうで、そのまま実業団に入って、駅伝をがんばるつもです。

鮫川村は落ち着くところ

――現在の鮫川村についてどう思いますか？

圓井　雪がすごい。

全員　うん。それは言える（笑）。

本郷　なんか、たまに帰ってくると落ち着きますね。

圓井　やっぱりいいですね。たまにしか帰ってこれないので。ふるさとですね。

小山田　たまに家に帰ってくる



圓井　彰彦さん
つむらい あきひこ
（西山字鬼越）



本郷　加奈さん
ほんごう　かな
（西山字鬼越）



芳賀　芳恵さん
はが　よしえ
（赤坂東野字草木）

るので、特に村についてどう思ってことはないですね。地元の高校に行っていたので、そのに時比べたら少し寂しいかなって感じはします。

合併してほしくない

――鮫川村にどんなことを望みますか？

圓井　合併して欲しくないです。

全員　うん。してほしくない。

圓井　もう少しねばって鮫川村のままでいてほしい。一度持ちこたえたので、また話がきても合併しないでほしいです。ふるさとが無くなってしまうので。

――ほかにありますか？たとえば整備したほうがいいものとか？

芳賀　雪道のときに凍っているところなどをなるべく溶かしてといいですね。今は寮に入っていて自由に外に出たり出来ないので、家だとのんびりできます。

芳賀　暇があればっていうよりも親に呼び出されれば帰ってくる欲しいですね。怖いので。今日も転びそうになりました。

本郷　道路とか広げるのはいいけど、あんまり都市化してほしくない。寂しいです。

小山田　開発は、最小限で抑えてほしいですね。

それぞれの道に向かって

――将来の夢について聞かせてください。

圓井　とりあえず、平和に暮らせればいいかなと。家族ができて、何も不自由なくすごせればいいと思います。

小山田　自分は、自衛隊に入ってまだ定年までいれる階級じゃないので、定年までいれる階級までいって自分の暮らしができるようになりたいです。今は士長なのですが、試験に受かって陸曹にならないと定年までいれないのでがんばって陸曹になりたいですね。

本郷　仕事をちゃんとしたいです。仕事しながらもちゃんと家庭を持っていたいというのが夢です。

芳賀　国家資格をとってお店に入って、自分のお店を出せるぐらいになって、ボランティアで老人ホームなどに行って、お年寄りの髪とかやってあげたいと思います。

――本日はありがとうございました。みなさんの活躍を期待しています。



2月15日(火)から始まります

所得申告相談

村では、２月15日(火)から３月15日(火)まで、所得の申告相談の受付を行います。該当する方は指定された日に申告してください。

この申告相談は、平成16年分(１～12月)の所得を申告していただくもので、平成17年度の村県民税や国民健康保険税の課税の基礎となります。

会場／役場２階　正庁
受付時間／午前９時～午後４時30分

申告が必要な方

確定（所得）申告は、一年間に生じた所得金額を確定させ、その確定した金額により計算した税額と、源泉徴収などであらかじめ納めた税額を比べて精算し、その年の最終的な所得税額を確定させるためのものです。

申告が必要な方は、平成十七年一月一日現在、村内に住所があり、次のいずれかに該当する方です。

▼農業や営業などの事業を営んだり、地代・家賃・配当・譲渡などの所得がある方
▼給与所得のほかに、事業・配当・不動産などの所得がある方
▼給与所得者で、
・二カ所以上の事業所などから給与の支払いを受けた方
・平成十六年中に退職した方や年末調整を受けていない方
・給与のほかに年金・恩給・報酬などの支給を受けた方
▼国民健康保険に加入している方

持参するもの

申告の際には、次のものが必要になります。書類不足などで、受付できない場合もありますので、申告相談受付会場へお出かけの前にもう一度書類の確認をお願いします。

▼印鑑・筆記用具および収入支出が確認できる預金（貯金）通帳
▼不動産所得・山林所得がある方は売買契約書または明細書
▼生命保険料・建物共済などの払込証明書
▼医療費控除を受けようとする方は医療機関の領収書など（集計してきてください）
▼障害者控除を受けようとする方は身体障害者手帳など
▼口座振替を利用する方は金融機関・口座番号がわかるものおよび届け出印

また、申告する所得の種類によっては、次の書類も持参してください。

①農業所得
・収入支出を記帳してあるものおよび領収書など
・肉用牛売却所得の免税措置を受ける方は出荷証明書

②給与所得
・源泉徴収票または事業主の発行する給与・賃金の支払証明書など

③営業・その他の事業所得
・営庶業等所得調査表
・収入支出を記帳してあるものお

よび領収書など

申告相談日程・会場

昨年から所得申告相談は役場二階「正庁」一カ所で行っています。

日程は左表のとおりで、午前九時から午後四時三十分まで受け付けます。

なお、三月の日曜日・予備日は混雑が予想されますので、できるだけ指定日においでください。

相談時間の短縮にご協力を

相談会場には、多くの方が訪れるため、待ち時間が長くなってしまいます。次の点に注意してスムーズな申告にご協力ください。

①事業所得や農業所得を申告される方で、領収書などが未整理のため、収支内訳書の作成に時間がかかる場合があります。あらかじめ、経費ごとの整理をお願いします。

②医療費控除を受ける方で、領収書が整理されていないため時間がかかる場合があります。医療機関ごと、個人ごとに整理し集計してください。

問い合わせ先

▶村県民税・国民健康保険税
村総務課税務係
☎0247-49-3111

▶個人事業税
福島県県南地方振興局
県税部課税グループ
☎0248-23-1517

▶所得税・消費税
白河税務署
個人課税第１部門
☎0248-22-7113

■所得申告相談日程

会場：役場２階正庁

月日（曜日）	行政区	対象地域
２月15日(火)	青生野	江堀、青生野、西谷地、世々麦、姿平
16日(水)	青生野	丸谷地一・二、羽双、大犬平一・二
17日(木)	赤坂西野	切払上・東、名下一・二、茅、茅南、蕨平、本坂、滝、仁田、草牛
18日(金)	赤坂西野	酒垂新・旧、石神、火打石、岫長、虹ヶ沢、荻ノ沢
19日(土)		申告相談は行いません
20日(日)		申告相談は行いません
21日(月)	赤坂西野	滑石、上、中、西、浅屋敷、前折戸、塩倉一・二
22日(火)	富田	前沼、彦次郎一・二、日和田、反田一・二
23日(水)	富田	鍬木田一・二・三、二反田一・二、中沢一・二・三
24日(木)	西山	戸倉、赤柴、菅田、菅ノ目、水口一・二、大沢
25日(金)	西山	落合、大平、追木、折戸、後折戸、余所内
26日(土)		申告相談は行いません
27日(日)		申告相談は行いません
28日(月)	西山	西野内、宝木、押野、岩野草上・下、大久保
３月１日(火)	渡瀬	江竜田元・上・新、大戸中、下
２日(水)	渡瀬	中山、木之根一・二、中野町、上耕地、越虫
３日(木)	渡瀬	福原一・二、田苗下、田尻一・二、関口一・二・三、座馬見
４日(金)	赤坂東野・石井草	広畑一・二・三・四・五、滝ノ下、蕨ノ草、芦ノ草、木戸沢、大竹下・上、前田
５日(土)		申告相談は行いません
６日(日)	予備日	指定日に申告できなかった方
７日(月)	赤坂東野・石井草	戸草下・上、新立、葉貫、唐露、大石草、遠ケ竜前・後、大根屋敷
８日(火)	赤坂東野・石井草	中内、大房、楢久保、官代下・上、石井草、内ケ竜上・下
９日(水)	赤坂中野	新宿一・二・三・四・五・六・七、道少田一・二・三・四・五、中野団地
10日(木)	赤坂中野	大塩一・二・三、官沢一・二、馬場、鬼越
11日(金)	赤坂中野	真坂東・下・上、取上、薄ケ久保、前田一・二
12日(土)		申告相談は行いません
13日(日)	予備日	指定日に申告できなかった方
14日(月)	予備日	指定日に申告できなかった方
15日(火)	予備日	指定日に申告できなかった方

1 NEWS

無火災への誓いを新たに

平成17年村消防団出初め式

平成十七年鮫川村消防団出初め式は一月四日、村公民館で行われ、一年間の無火災を祈願しました。

式に先立ち、消防車両による村内行進のあと、通常点検と水勢披露が行われました。

式では、無火災祈願の黙とう、団長式辞、村長あいさつに続き、無火災分団（建物火災が三年以上発生していない分団）と優良団員に表彰状が贈られました。

▼無火災分団表彰＝第二分団（十四年三カ月）第三分団（十二年十カ月）第四分団（十年四カ月）第七分団（六年十カ月）

▼優良団員表彰＝窪木幸弘（第一分団）須藤功（同）北條浩伸（第二分団）星徹（同）阿久津伸安（第三分団）我妻英樹（同）大森良幸（第四分団）関根昭弘（第五分団）渡邊賢一（同）山形美好（第七分団）

▼消防庁長官退職報償・二号銀杯（披露）＝関根一則（第三分団）岡部清一（第六分団）



通常点検を受ける村消防団員



消防車両による村内パレード

※分団の管轄区域

第１分団…赤坂中野地区
第２分団…赤坂西野地区
第３分団…西山地区
第４分団…渡瀬地区
第５分団…赤坂東野・石草井地区
第６分団…富田地区
第７分団…青生野地区

2 NEWS

マナーの基本を楽しく学ぶ

鮫川小でテーブルマナー教室

西洋料理の食べ方を学ぶテーブルマナー教室は一月二十日、鮫川小図書室で行われました。

鮫川小・青生野小の六年生、教師六十三名が参加。新富家（棚倉町）の鈴木一彦専務がマナーの指導を担当し、村食生活改善推進員「ひまわりの会」会員、ＰＴＡ厚生委員が料理の配膳・給仕を務めました。

児童たちは、緊張しながらも学んだ作法を活かし、楽しくおいしく料理を食べていました。



ナイフやフォークを使っておいしく料理を食べる児童

3 NEWS

きれいな「鮫川」を後世に

鮫川流域交流会・源流編

鮫川流域の市町村（鮫川村・古殿町・いわき市）が持ちまわりで開いている「鮫川流域交流会」の源流編は一月二十三日、村公民館で行われ、流域住民など約二百人が参加しました。

鮫川小・中学校の児童・生徒が「鮫川」の生き物などに関する学習の成果を発表した後、北條平さん（赤坂西野字岫長）が鮫川にまつわる昔話や昔の川の様子などを紹介。参加者らは、鮫川の環境や水質保全などについての理解を深めました。



学習の成果を発表する鮫川中の生徒たち

4 NEWS
きれいに飾れたよ。
保育所で小正月の「だんごさし」


きれいにだんごを飾り付ける子どもたち

小正月の伝統行事「だんごさし」は一月十三日、鮫川・渡瀬の両保育所で行われました。
このうち、鮫川保育所では、赤坂中野長生会（前田吉之助会長）の会員五名が協力。子どもたちは、会員の手ほどきを受けながら、昔ながらの餅つきを楽しみました。
続いて、小さく切り分けた餅を水木にきれいに飾りつけたあと、ついた餅を味わい小正月を祝いました。

5 NEWS
無病息災や五穀豊穣願う
小正月伝統行事「かっくれい」



もちを食べながら交流を深めた「かっくれい」

富田館山会（青戸孝夫会長）主催の小正月行事「かっくれい」は一月十四日、彦次郎地内で行われ、無病息災と五穀豊穣を祈願しました。
地元の人たち約二十人が参加。各家庭から持ち寄った正月のしめ縄や松飾りを燃やして炭火をおこしたあと、正月の餅を竹ぐしに刺して焼き、全員で味わいました。甘酒なども振る舞われ、参加者たちは和やかに交流を深めました。

6 NEWS
本を通して親と子のふれあいを
図書館で親子読書教室を開催


出来上がったミニ門松を手にする参加者

村図書館主催の親子読書教室は十二月十九日、村図書館で行われました。
教室は、本を通して親と子のふれあいの時間を持つことを目的に年七回開かれているもので、今回は四組の親子が参加。クリスマスや干支に関する絵本の読み聞かせのほか、ミニ門松作りが行われました。
参加した親子は、本にふれながら、楽しいひとときを過ごしました。

7 NEWS
文化財を火災から守れ！
熊野神社（赤坂西野区）で火災防御訓練


訓練が行われた熊野神社

文化財防火デー火災防御訓練は一月二十三日、赤坂西野字名下地内の熊野神社で行われました。
訓練は、「熊野神社境内の空き地でたき火をしていたところ、折からの強風にあおられ山林に延焼、熊野神社建物に延焼拡大の恐れあり」との想定で、棚倉消防署鮫川分署と村消防団による中継送水訓練や消火訓練が繰り広げられました。
また、訓練終了後、地区住民を対象に消火栓・消火器の取扱い講習会が行われ、参加者らは万が一に備えて真剣な表情で指導を受けていました。

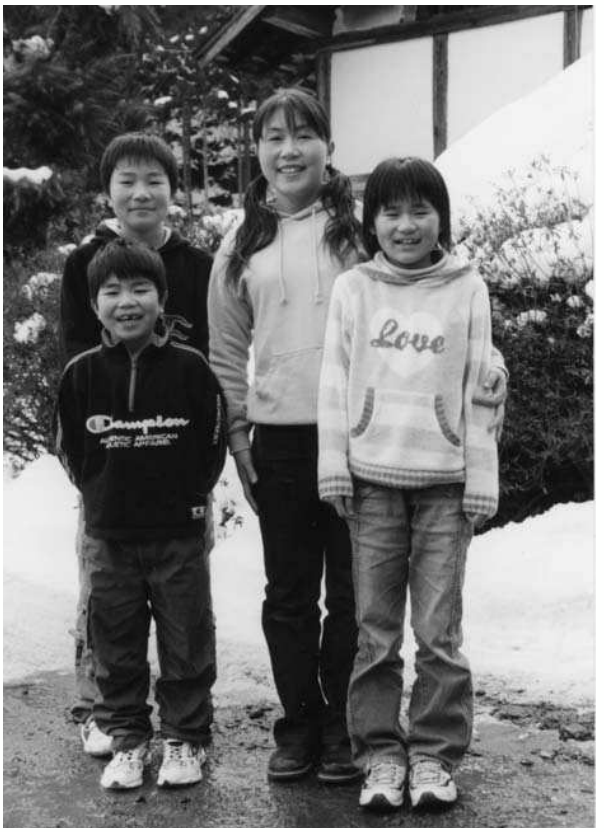
みんなのページ

みんなのページは、みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。

〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
TEL 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651
Eメールアドレス
soumu@vill.samegawa.fukushima.jp
総務課総務係
「広報さめがわ担当」まで

生田目万由子さん
Mayuko NAMATAME

なまため・まゆこ●昭和42年生まれ。西山字大久保在住。塙厚生病院勤務。趣味は映画鑑賞、スキー（なかなか時間がなく行けません）。



村民［随想］リレー ㉙

楽しみ

思い起こせば、平成三年三月三日に結婚式を挙げ、早いもので十四年が過ぎます。三人の子どもにも恵まれ、長男智章（ともあき）は今年中学生、長女槙恵（こずえ）・次男佳哉（よしや）も五年生、三年生となります。

私たち家族は、毎年楽しみにしている事があります。それは、西山花火大会の時に行われる豊年踊りの仮装参加です。昨年はあいにくの雨でしたが、智章と佳哉は忍者ハットリくんに、私と槙恵は叶姉妹に、雨に濡れながらも楽しく踊ることができ、また、たくさんの賞をいただいてきました。かれこれ十年くらい毎年のように参加していますが、「キビタン」「千と千尋」など、その年の話題となったものを取上げ、どんな仮装にするか家族で決めています。この仮装参加は、家族みんなが一つにまとまる良い機会となっています。

現在私は、塙厚生病院の透析室に勤務しています。「患者さんにやさしく」をモットーに良いケアーが出来るよう笑顔で頑張っています。また、休日などは職場仲間と温泉旅行などリフレッシュすることも楽しみの一つです。

これからの人生、家族の絆、そして職場・地域の方々とのふれあいを大切にし頑張っていきたいと思います。■

次は、高坂隆之さん（赤坂西野字上）にバトンタッチ！

情報の泉

わくわく

WAKU-WAKU

案内

●**平成16年度精神保健福祉研修会**

県南保健福祉事務所では、最近社会問題となっている「ひきこもり」についての研修会を開催します。

▼日時…2月22日（火）午後1時30分から4時▼場所…ホテルサンルート白河▼内容…講演「社会的ひきこもりについての理解」講師：あさかホスピタル精神科医師 廣山祐治氏▼申し込み期限…2月15日（火）▼問い合わせ・申し込み…福島県県南保健福祉事務所障害者支援チーム☎0248-22-5649

●**「災害用伝言ダイヤル（171）」を運用しています**

阪神・淡路大震災から今年で10年、最近では昨年10月の新潟県中越地震や12月のスマトラ沖地震の影響で日増しに地域住民の皆さんの災害に対する関心が高まっています。NTT東日本福島支店では、災害時における家族、親類、知人等の安否の確認ツールとして、必要に応じて「災害用伝言ダイヤル（171）」を運用しています。新潟県中越地震でも「災害用伝言ダイヤル」の運用を行い、過去最高となる35万件を越える利用がありました。このため、多くの方々に実際に体験してい

広報 文芸



如月（きさらぎ）

俳句

昇竜の玉より抜けて春来たる　中井　恒峯
春風に野球の子等の声弾み　金沢　暁舟
ジョギングや共に朝日を浮寝鳥　矢部　正子
元朝の花芽千萬うごきだす　山本　朗史
終戦還暦希望見つけし寒の水　斎須　信子
雪さんさん年賀に来たる孫の靴　小山田清哲
書初や紙をはみ出す孫の筆　前田　縫子
大荒れの天気予想図「春よ来い」　山本　恵子
従（つ）いてくる孫を叱りつ雪を掃く　北条素人坂
キビタキの小さき体凍てもせず　黒田　寿香
初春や娘に教えられメール打つ　鈴木　米子
パソコンのメールを開く古稀の春　松本　精一
福寿草かおのぞかしてほほえみり　小松ハルエ
掃初の腕に重たき雪の量（かさ）　山本五十鈴

短歌

新雪の隈無く覆う吾が村の希望に輝く初日ぞさしぬ　北條　平
竜神橋車の椅子の老い多く若者付き添う姿美はし　岡部　シゲ
新札を仕舞い忘れて探すのをいよいよ来たかと二人で笑う　鈴木　クニ
人生は片道キップの一人旅各駅停車（元日）で年を重ねる　松本　一郎
孫達と書道の帰り語りつつ見る月輝き足下照らす　赤坂　朝子
恙なき現在（いま）をともども喜ばむ卒寿の扉を開きすすまむ　鷺野谷　満
マンションの窓より拝む初日の出新春迎える淵野辺の朝　藤田千代子
独り居の家に今宵もしんしんと粉雪積もる過疎進む村　田中　志乃
初日の出虹のかかりて珍しくこの一年を良き前兆と見る　前田喜三子
初春の積もりし雪に陽を受けて一歩踏み出す夢に向かって　杉山　磯子
恙なく米寿を迎えし母祝う孫子も集いて正月の日に　関根キヌ子
八十路過ぎ成すこと多く燃え残る心抱きて初日に向かう　関根　一好
新年を迎え歌友と会える日の晴れて耀う村の雪景色　蛭田　光江
ピラカンサ雪を散らせば啄める小鳥の群れる正月の庭　根本　恵智
鎌倉の雪を包んで車にも乗せてゆくという都会の孫は　坂本　雪絵
抑留は帰国を望みも 拉致されし人の心境如何かと思う　蛭田　浩市
医療費の二割負担の説明に「としより金持ち」と教え子が言う　芳賀　常夫
農業の合間に勤めし「軌道班」人らのやさしさは今も忘れじ　森　芳子
一枚の落葉を拾うわれもかく衰えゆくかも知れぬと思いつ　前田　初
苦難亦ありと思うも今年はも悔いなき日々へと指して歩まん　大平　太平
コクワの実今年もたわわに生りており命の水とう甘さが匂う　鈴木イミ子
夫の十五回忌となるわが病める頃と重なり思い出深し　関根　瑞恵
母シカの心も込めて光おり英世像の千円札は　水野　珠子
十回も襲う台風に列島の被害は防備に少なしという　吉田　セツ
友と歌うカラオケの声も高らかに響くあしたの初春の空　齋藤　平四
傘寿過ぎ未だ忘れざる戦時中思い出はいつも身を引き締めて　須藤マツ子
作品展の草履に思う貧しくて登、下校に履きし学童の頃を　柿沼コイノ
晴れ着して成人式に孫がゆく雪の小道に袖振りながら　溝井キヨノ

ただくために、平成16年9月1日から毎月1日（1月1日を除く）に「災害用伝言ダイヤル」の体験利用を行っています。（24時間利用可能）
▼災害用伝言ダイヤルの概要…災害発生により被災地への安否確認などの電話が殺到し、電話がかかりにくい状態になったときに、自宅の電話番号などをキーにして伝言の録音および再生を行うことにより被災地内の家族や親類、知人などとの連絡を可能にするボイスメールサービス。▼利用料金…発信地域から伝言登録に使用している電話番号の地域までの通話料金（通常と同様）がかかります。▼利用に際しての留意点…①あらかじめ家族や知人などとの間で、登録の際にキーとする電話番号を決めておいてください。②限られた録音時間（30秒）内で的確に録音できるよう話してください。▼問い合わせ…NTT東日本福島支店☎024-531-7362または局番なしの「116番」、ホームページhttp://www.ntt-east.co.jp/voice1/

●自動車保険についての相談を受付しています　社団法人日本損害保険協会では、交通事故にあわれた方々のために「自動車保険請求相談センター」を設置し、自動車損害賠償責任保険および任意自動車保険の請求についての相談を無料で受付しています。▼相談日時…祝日を除く月～金曜日、午前9時～正午、午後1時～5時▼弁護士相談日時…毎週木曜日、午後1時～4時（予約制・相談無料・要面談）▼問い合わせ…〒960-8031福島市栄町10-21福島栄町ビル5F社団法人日本損害保険協会東北支部福島自動車保険請求相談センター☎024-521-1295

Young Plaza

ヤングプラザ

若者の広場　－4－

毎月村内の若者が登場するコーナーです。



本郷（ほんごう）　広喜（ひろよし）さん（22歳）　［赤坂東野字戸草在住］

誕生日　昭和57年５月６日　　**血液型**　Ａ型
星　座　おうし座　　**趣　味**　ゴルフ、買い物
性　格　硬派ですかね（笑）

―仕事はどんなことをしていますか？

鮫川器機（株）でカメラレンズの研磨作業をしています。

―仕事についたきっかけは？

知人の紹介です。

―休日はどんな風に過ごしていますか？

家族と買い物に行ったりしています。夜勤あがりのときはうちでゴロゴロしています。

―これからどんなことをしてみたいですか？

趣味のゴルフでもっとスコアをよくしたいですね。子どももう一人欲しいですね。

―村についてどう思いますか？

水や空気がうまく、山に囲まれたいい村だと思います。

―村に望むことはありますか？

子どもにスポーツをさせたいので、野球やサッカー教室などを開いてもらってスポーツに関わるきっかけづくりをしてほしいと思います。（それと除雪をもっとしっかり奥までやってほしいですね。）

次は、湯座智浩さん（取上）の予定です。

お便り

「豆で達者な村づくり」に対して、村に届いたお手紙を紹介します。

例年に無い雪に見舞われ、農業災害も発生しご苦労が多い事と思います。

昨日は大豆の試供品を頂きありがとうございます。

早速試食いたしましたが、村長の村民の健康を願う意気込み、職員の新たな産品を生み出す心意気が感じ取れる味でした。

地産地消運動と村民の健康を守る運動、そして地域農業の振興策としてすばらしいスタートだと思います。

ご苦労も多いかと思いますが、村民は今農業の方向性についてどうしたらいいか悩んでいます。しかし、先祖伝来地域に住んでいる中高年者は特に行き場がありません。このことを考えると地域農業の活性化はもっとも大切な仕事だと思います。

そうは言っても、国の方向は大型農家（担い手）中心の政策で動いており、中山間地帯のわが村にとって農家への魅力的な政策は（中山間）直接支払程度で多くはありません。村民と行政が一体となり、知恵を出し合い政策（有効活用）を先取りしながら、お金を有効に活用し村民にやる気が起きる農業地帯へ頑張っていこうではありませんか。私も微力ながら応援します。

次は直売所建設・継続の直接支払頑張ってください。村民として職員の元気（情熱）とやる気に期待しております。

平成17年１月20日　　一村民

話題 Topics 1

好評です。鮫川村産の「きな粉」



村で作付けされた「ふくいぶき」のきな粉。
左：150ｇ入り、右：300ｇ入り（徳用）

村では、昨年作付けした鮫川村産大豆「ふくいぶき」100％で作ったきな粉を販売しています。

「ふくいぶき」は、がんなどの抑制効果があるとされる「イソフラボン」が在来種より豊富に含まれており、注目されている品種です。

きな粉は150ｸﾞﾗﾑ・300ｸﾞﾗﾑの2種類を用意。お湯に溶かしてそのまま飲めるドリンク用となっています。

▼150ｸﾞﾗﾑ入り…250円（税込）
▼300ｸﾞﾗﾑ入り…450円（税込）

問い合わせ　村農林課特産品開発
☎49-3114

※元気なちびっこはお休みします。次号の応募締め切りは、2月18日(金)です。ご応募お持ちしています。

学校だより

（第４回）

青生野小学校 編

深谷 和子 校長
児童 24名

村内３つの小中学校の話題を毎月交代でお届けします。



苦労した臼（うす）と杵（きね）を使っての餅つき

一月二十、二十一日の二日間で「しみ餅作り」を行いました。しみ餅は、青生野地区に昔から伝わるもので、一年中食べられる副食として作られています。

両日とも地区の岡部タカ様を講師として招き、しみ餅の作り方を教わりました。

一、一日目

①餅つき → ②餅のばし

地区の方々の協力の下、昔ながらの臼と杵を使い、児童全員が餅つきを体験しました。重い杵を持ち上げるのに四苦八苦しながら、何とかつきあげることができました。

その後ついた餅をのばし、切りやすいように一晩おいて固まらせました。

二、二日目

③餅切り → ④餅結び → ⑤餅つるし

昨日のばして固くなった餅を二㌢くらいずつ切っていきました。固い餅は子どもたちにはとても切りづらく、個性的な切り餅がたくさんできました。

次に、切った餅を十個ずつひもで結びました。独特の結び方をするので大変でしたが、タカ様のご指導の下、何とか結ぶことができました。

最後に、結んだ餅を夕方の寒い時間に水に浸してから、風通しの良い場所につるしました。あとは凍るまで待つだけです。

この活動を通して、児童は昔の人の知恵、そして大変さを身をもって学ぶことができました。

（文・写真　青生野小学校）

話題 Topics 2

校舎内に広がる じゅうねんの豊かな香り

村特産品開発事業組合（関根政雄組合長）では、村内で栽培されたじゅうねん（エゴマ）で「じゅうねん油」を製品化し、旧富田小で搾油・瓶詰め作業を行っています。

じゅうねん油は、平成十四年に商品化した「じゅうねんのタレ」に続くもので、県の地域づくりサポート事業を活用し導入した搾油機で製造。組合員が作業をする毎週金曜日には、こうばしい香りが校舎内に広がります。原料となるじゅうねんは、村が進める「豆で達者な村づくり」で栽培され、同組合が買い付けしたじゅうねんなどを使用し、一㌔から三〇〇ccほどの油が取れます。

また、個別に持ち込んでの搾油も可能で、村内外から問い合わせがあるとのことです。（個別の搾油には、六㌔あたり三千三百円と容器代がかかります。瓶…百五十円、ペットボトル…二百円。）

昨年作付けしたじゅうねんを搾りに来た山形美保さん（渡瀬字中山）は、「簡単に油を搾れるので、来年もぜひじゅうねんを作付けしたい」と話してくれました。

商品に関する問い合わせは村特産品開発事業組合（村商工会内☎49-2171）まで。



じゅうねん搾油の様子を見る組合員ら



搾油機からは琥珀色のじゅうねん油が流れ落ちます

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号
0247−49−3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課［住民係］	49-3112
［健康係・福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター	49-3295
鮫川幼稚園	49-2358
学校給食センター	49-2113
鮫川保育所	49-2056
渡瀬保育所	48-2050
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555

献血にご協力ください。
■日時　2月3日(木)
■場所
①9：00～10：20　㈱泰斗
②12：00～16：00　役場前

◆お知らせ1

相談

新しい人権擁護委員に水野美好さん

平成17年1月1日付けで、水野美好さんが人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。任期は平成19年12月31日までの3年間で、いじめ、暴力、虐待、人権侵害など人権問題に関する相談を行います。



水野美好さん
(赤坂中野字道少田)
☎49−2104

村には、水野さんのほか、青戸彦磨さん(富田字前沼☎49-2325)と田子陽子さん(赤坂西野字酒垂☎49-2371)が人権擁護委員に委嘱されています。

電話による相談も受付しますので、気軽にご相談ください。

保健

結核予防に関する法律が変わります

結核予防法の改正により、平成17年4月1日から結核検診と予防接種の方法や対象年齢が大幅に変わります。

■問い合わせ　村住民福祉課☎49-3112

▼住民健診時結核検診(胸部レントゲン撮影)

改正前　対象年齢…16歳以上

改正後　対象年齢…65歳以上

16歳から39歳までの方の胸部レントゲン撮影がなくなります。

40歳から64歳までの方の胸部レントゲン撮影については、肺がん検診として実施することになります。

▼子どものBCG接種

改正前　対象年齢…生後3カ月～4歳

改正後　対象年齢…生後～6カ月

今までツベルクリン反応検査を事前に行ってからBCG接種を行っていましたが、今後はBCG接種のみとなります。また、4月1日から生後6カ月を過ぎてBCG接種を行うと、全額自己負担となりますので、早めに接種してください。

■問い合わせ　村住民福祉課健康係☎49-3113

年金

20歳になったら国民年金の加入手続きを

成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

若い皆さんにとって「年金」は「まだまだ先」のことという認識ではないでしょうか。しかし、老後は誰にでも平等に訪れるものです。「人生80年時代」と言われる現代の日本では、20歳から60歳までの現役世代が65歳以上の先輩方の老後を支える「公的年金制度」が設けられています。

日本に住む20歳から60歳までの方は、必ず公的年金に加入し、保険料を納めることが義務になっています。20歳になったみなさんも、すでに厚生年金や共済年金に加入している方を除き、成人の責任として国民年金の加入手続きを忘れずに行ってください。

なお、国民年金には保険料の支払いが困難な場合は、申請による保険料の免除制度、学生の場合には保険料を後払いにできる納付特例制度があります。

社会を支える一員として公的年金加入、保険料納付についてよろしくお願いします。

■問い合わせ　村住民福祉課住民係☎49-3112

◆お知らせ２

「法務なんでも無料相談所」開設

福島地方法務局白河支局では、法務局で取り扱っている業務についての「法務なんでも無料相談所」を開設します。また、電話による相談も行います。

日時　２月６日（日）午前10時～午後４時

場所　白河小峰城合同庁舎内「福島地方法務局白河支局」（白河市字郭内1-136）地階共用会議室、専用会議室、２階・３階相談室

内容　登記手続き・土地の境界問題・遺産相続、地代・家賃等の供託、戸籍・国籍、夫婦・家庭内の問題、お年寄り・子どもの虐待、いじめ・体罰問題、セクシャル・ハラスメント、障害者の差別問題など

その他　電話相談番号
☎024-534-2021、024-536-1155、024-536-1174

■**問い合わせ**　福島地方法務局白河支局☎0248-22-1201

税の無料相談所設置のお知らせ

東北税理士会白河支部では、税理士記念日の２月23日に、無料相談所を設置します。相談所では、税理士会白河支部所属の税理士が相談に応じます。

日時　２月23日(水）午前10時～午後４時

場所　白河地域職業訓練センター１F（白河市字中田140番地）

相談内容　▶確定申告に関すること▶消費税改正に関すること▶財産の贈与、相続、その他税に関すること

■**問い合わせ**　東北税理士会白河支部☎0248-27-3880

小型動力ポンプを販売します

村では、使用しなくなった消防用備品を次により販売します。

物品名　小型動力ポンプ３台(昭和60年度購入２台、昭和61年度購入１台。吸管付)

販売の方法　購入希望者による郵便入札(希望者は、役場総務課窓口に備え付けてある入札書に住所、氏名、購入希望価格を記入のうえ、封書の表に「入札書在中」と明記し、役場まで郵送または持参してください。入札の結果、価格が高い方に販売。同額の場合は抽選となります。

最低販売価格　１万円

入札書受付期限　２月21日(月)

引渡し時期　３月10日頃(入金確認後)

■**問い合わせ**　村総務課総務係☎49-3111

鮫川村街頭犯罪発生状況

●対象犯罪に出店荒らし、事務所荒らし、ひったくり、部品ねらいを追加しました。　棚倉警察署

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	2
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	5
無施錠	0	0
ガラス破り	0	4
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	1
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	2
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	9

発生件数：１月１日～１月22日
累計(平成16年計)：４月１日～12月31日

◆いきいき健康通信　文／村住民福祉課健康係　鈴木芳子保健師

高血圧と健康的な温泉利用について

日本は世界有数の長寿国ですが、寝たきりなどになる期間が平均6年以上に及んでいます。長生きはできますが、晩年は寝たきり状態というわけです。

寝たきりの主な原因は、脳卒中と骨折です。脳卒中は、日々の高血圧が病気を引き起こすことがはっきりしています。また、骨折を防ぐには転倒をしないように足腰をしっかり鍛えておく（下肢筋力とバランス機能）ことが大切です。

今回はこれからの季節、皆さんが出かける回数が増える温泉の健康的な利用の仕方と、簡単な足のマッサージについてお伝えします。

■脳卒中を予防するにはまず家庭で血圧測定を！

血圧を良好にコントロールすれば、脳卒中の４割は防げるといわれています。高血圧は、血圧が140mmHg以上／90mmHg以上の場合をいい、自覚症状がありません。30歳以上の男性は過半数、女性では４割の方が高血圧という結果が出ています。

高血圧を防ぎ、改善するためにはふなくとも月に１回程度は血圧を測ることが大切です。ぜひ家族で血圧を計る習慣をつくりましょう。

■温泉の効果について

日本では、昔から温泉の効果を利用して病気や傷の治療などをする「湯治」が行われてきました。

温泉には、温熱や水圧によって血行が良くなったり、浮力によって身体が軽く感じられてリラックスできるなどの効果があり、現代をせわしく生きる人にはうってつけのゆったり健康法、生活習慣改善法です。

■積極的温泉活用のポイント

①身体が疲れている時は、しばらく休憩してから入ります。食事・飲酒の直後や空腹時の入浴を避けましょう。食後30分から１時間ほどたってから入りましょう。

②入浴回数は１日２～３回まで。

③入浴前にまず、かけ湯を。手足、身体にお湯をかけ、温湯に慣らします。

④高温や長湯は禁物。冬で40度、夏で38度を目安に、ぬるめなら１回10分～15分程度、熱めなら２～３分。

■高血圧のある人の注意事項

41度以上の高温浴は禁止。ぬるめのお湯にゆったりと入りましょう。その他病気がある方は主治医とよく相談してからにしましょう。

■自分にあった温泉をチェック

温泉は泉質、源泉の温度、酸性・アルカリ性の違いなどで分類されます。酸性泉は殺菌効果が高いので、水虫などの皮膚病や女性の病気などに効果がありますが、皮膚の弱い人や幼児は入浴しない方がいいでしょう。アルカリ泉は肌がすべすべになり誰でも入浴できます。

■下肢筋力づくりと足指、足裏の手入れについて

①足指・足裏の手入れ

足の指にせっけんをつけ、手の指を足の指に挟みこむようにして、上下に動かしましょう。同時に足の裏やアーチを手の指でマッサージします。足の指の機能の向上に効果があります。

②かかと上げ

ふくらはぎ、腿、足の裏の長母指屈筋などの筋力向上が期待できます。５秒かけてかかとを上げ、また５秒かけてゆっくりかかとを下げます。転倒しないようにイスまたは壁につかまって行いましょう。

■日々の努力が健康をつくります

入浴した時の足の手入れ、テレビを見ながら、歯みがきしながらのかかと上げなどちょっとした努力で筋力づくりができます。また、温泉で身体を温めることで血液のめぐりが良くなり、血圧も一時的に下がり一石二鳥の効果が期待できます。日々の生活からちょっと離れて、ゆったり過ごすのも、たまには良いようです。

積極的に運動を希望する方、生活改善を希望する方は、住民福祉課健康係までお問い合わせください。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150



おにたのぼうし あまんきみこ作、ポプラ社）
「人間っておかしいな。鬼は悪いって決めているんだから…」
節分の豆まきで追い出される鬼"おにた"の悲しみが描かれています。



睡眠障害を治す本（佐々木三男著、講談社）
私たちが食べ物や水を必要とするのと同じように「眠り」は自己保存のための基本的な欲求です。
夜眠れない、日中眠い、朝起きられない…など悩んでいる方に答えが見つかる一冊です。

火	水	木	金	土
2/1 ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00／大塩集落センター ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	2 ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	3 ●献血（第３回） ●幼稚園豆まき ●保健センター開放日（らっこくらぶ）…10:00～15:00[保] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	4 ●青生野小学校１日入学	5
8 ●リハビリ教室…10:00～15:00[保]	9 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	10 ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00／中野区集落センター ●保育所開放日（鮫川・渡瀬） ●鮫川中学校新入学生説明会	11 *建国記念の日* ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 石川医院（塙町）☎43-0003 ●図書館休館日	12
15 ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00／馬場集会所 ●鮫川小学校１日入学 ●確定申告受付開始（～3/15まで）	16 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●ふれあいおはなし会…10:00～10:40[図]	17 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	18 ●さくらんぼ教室…9:30～11:30[保]	19
22 ●10カ月児健診…10:00～[保] ●１歳６カ月児健診…13:15～13:30[保] ●３歳児健診…13:30～13:45[保] ●渡瀬保育所一日入所	23 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●鮫川保育所一日入所 ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	24 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●鮫川幼稚園一日入園	25 ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10:00～15:00[保]	26 ●チャレンジスクール第８講座および閉級式…10:00[公]
3/1 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	2 ●保育所解放日（鮫川・渡瀬） ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	3 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●鮫川幼稚園ひな祭り	4	5 ●健診事後指導会…18：00～20：00[保]
8 ●リハビリ教室…10:00～15:00[保]	9 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	10 ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10:00～15:00[保]	11 ●さくらんぼ教室…9:30～11:30[保] ●鮫川幼稚園お別れ会 ●鮫川中学校卒業式	12

㊡＝休日当番医　[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ

●お誕生おめでとうございます

（12月届け出分・敬称略）



小松（こまつ） 新菜（にいな）・女
平16.11.22生
住所…大戸中
保護者…宏幸・和枝



水野（みずの） 遥菜（はるな）・女
平16.11.29生
住所…追木
保護者…博文・百恵



関根（せきね） 輝（ひかる）・男
平16.12.18生
住所…水口
保護者…忍・社子

●おくやみ申し上げます

（12月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
江竜田	芳賀 國夫	12. 8	71歳
葉貫	三瓶 正司	12.26	89歳
鍬木田	渡辺ハツイ	12.27	81歳
茅	白坂 利昭	12.31	73歳

●人の動き

1/1現在・（ ）は前月比

人口	4,595 人	（－10）
男	2,281 人	（－7）
女	2,314 人	（－3）
世帯	1,118 戸	（－1）

●寄附・寄贈

（12月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…大竹眼科（石川町） 芳賀誠一（江竜田） 宗田貞雄（内ケ竜） 三瓶稔（葉貫） 渡辺光壽（鍬木田） 村老人クラブ連合会（加藤信男会長）

■新潟県中越地震義援金として[金員：総額41万5千円]…村赤十字奉仕団、村老人クラブ連合会、村民生委員協議会、村社会福祉協議会、自民党鮫川支部、鮫川中生徒会、落合ひまわり会、菅田納税組合、他多数の個人寄付（村・日本赤十字社福島県支部鮫川分区が11月末までに受付したものを記載。この義援金は、12月20日に日本赤十字社福島県支部に届けました。）

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■年末から雪が続いています。1月中旬の大雪では、雪かきの傍ら何年？かぶりにかまくらを作ることができました。ここまで降ったのは近年ではなかったと思います。■今月号では、新成人にインタビューしました。その中で印象的だったのが、「合併してほしくない、ふるさとを残してほしい」という言葉でした。いつまでも「鮫川村」でいられるように、みなさんと知恵を出し合っていければと思います。 （緑川）

2 生活情報カレンダー 月1日～3月12日

日	月
6 ㊡藤田医院（棚倉町）☎33-2013 塙厚生病院（塙町）☎43-1145 中島病院（石川）☎26-3415 ●第6回村親善インディアカ大会…8：30～[トレセン]	**7** ●図書館休館日 ●保健センター開放日（らっこくらぶ）…10：00～15：00[保]
13 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 中島医院（塙町）☎43-0373 おりの整形外科クリニック（石川町）☎26-5050	**14** ●図書館休館日 ●保健センター開放日（らっこくらぶ）…10：00～15：00[保] ●4カ月児健診…13：30～13：45/塙厚生病院 ●健診事後指導会…18：00～20：00[保]
20 ㊡杉山胃腸科外科皮膚科（棚倉町）☎33-7551 木村医院（矢祭町）☎46-3528 中島病院（石川町）☎26-3415	**21** ●図書館休館日 ●保健センター開放日（らっこくらぶ）…10：00～15：00[保] ●心配ごと相談…13：00～15：00[公] ●農業委員会総会
27 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 車田病院（塙町）☎43-1019 中島病院（石川町）☎26-3415	**28** ●図書館休館日 ●保健センター開放日（らっこくらぶ）…10：00～15：00[保]
6 ㊡勝田医院（棚倉町）☎33-3008 金沢医院（矢祭町）☎46-2312 大竹眼科（石川町）☎26-4118	**7** ●図書館休館日 ●保健センター開放日（らっこくらぶ）…10：00～15：00[保]

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

鮫川の昔話

第二話

強滝の女石・男石の話

（文・切り絵　中井恒峯）



今日は、強滝にある女石と男石の話をすっからない。

むかしむかしの話ですよ。赤坂中野に仲の良い夫婦が住んでいました。夫は金次郎といい、妻は美重といいました。

若葉まぶしい初夏のある日、金次郎は用事が出来て、浜の方に出掛けて行きました。今の古殿町から鮫川村新宿までの道路は、だいたい今の道路と同じ所を通っておりましたが、道は細く土道で、せまい坂道でした。

夫の金次郎は無事用事をすませて、おみやげをどっさり持って妻の待つ赤坂中野に向かって急いで歩いていました。その日は初夏とはいえ真夏と同じような良い天気。自宅に急ぐ金次郎の顔や体は、汗でびっしょりぬれてしまいました。鎌田の八幡下から鬼越を通り、辺栗、馬場を通り過ぎるといよいよ厳しい坂道に差し掛かります。

シーンと静まり返る道路の両側には、大きなブナや雑木林が続き、時おり妙見山から吹き降ろす強い風が木々の枝や葉を揺り動かし、ザワザワザワーと音を立てています。鮫川のせせらぎも聞こえてきます。

金次郎は、強滝地内の坂道までやってきて『昼時だし、汗もかいたので一休みするか』と独り言を言いながら滝つぼのほうへ降りて行きました。

鮫川の清流は、大きな滝や小さな滝を作り、岩間から止めどなく水が流れています。金次郎は、その清い流れに手を入れて汗だくになった顔や体を手ぬぐいで拭いたり、川の水を飲んだりしていました。

すると、滝つぼの向かいに、何やら黒い細いドジョウのようなものが動いているのが見えました。

『あれは、なんだ』と金次郎は不思議に思いました。よくよく見るとそれはうなぎの子どもでした。

滝の岩間があまりにも急なため、うなぎの子どもが登れないでいるのです。うなぎたちは、ニョロニョロと岩間にしがみついたり、ピョンと滝を登ろうとしています。

金次郎は、思わず『がんばれ』と声をかけました。

『がんばれ、それがんばれ』幾度となく挑戦をしているうなぎの子どもを見ているうちに、金次郎は涙をこぼしていました。『がんばれ』『がんばれ』と岸辺で夢中で応援しているうちにあたりはすっかり薄暗くなっていました。『これはこれはかわいそうに』と、見かねた金次郎は、最後には一匹ずつ手につかんで、滝のうえまで運んでやりました。滝つぼまで降りて行くと、またうなぎの子どもがいます。家で妻が首を長くして待っているのも忘れて、金次郎はうなぎの子どもを運んであげていました。

やがて二日、三日と過ぎ、一週間を過ぎると、金次郎の足は棒になってしまいました。それでもその場所を離れなかった金次郎は、やがて石になり子どものうなぎを見守り続けました。

一方　用事で旅に出たまま帰らない夫を待ち続けた妻の美重は、夫を迎えに何度も強滝の坂の上まで行っては、『あなたー』と声をかけて泣いていました。やがて美重も足が棒になり、泣きながら石になってしまいました。

今でも強滝の上流には、女滝があり、その側には大きな石に丸い穴があいている「女石」があります。その下流の男滝には「男石」があり、二人の声が通じるでもなく、ただ悲しく滝の音だけが続いているということです。

（福島史談会長・広畑出身）

広報さめがわ
No.６１０［平成17年２月1日発行］
発行／福島県鮫川村　編集／総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５
TEL 0247-49-3111　FAX 0247-49-2651
ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/
E-メール　soumu@vill.samegawa.fukushima.jp